

企業の森林づくり

2月28日、神崎市とトヨタ紡織九州(株)との間で締結した「企業の森林(もり)づくりに関する協定」に基づき、トヨタ紡織九州株式会社が保全・管理を行うこととなった市有林において、看板の除幕式及び管理作業が行われました。

第一回目となった今回の管理作業では、トヨタ紡織九州(株)の社員約55人が参加され、県・市職員の指導のもと、0.4ヘクタールのヒノキの枝打ち作業が実施されました。

この協定は、森林づくりに意欲がある企業と森林の整備を希望する自治体が協定を結び、企



業は市有林の保全・管理活動を行うとともに森林の命名権を取得するものです。

市有林は「トヨタ紡織グループ「環境の森」脊振」と命名されています。

市長課からのお知らせ

本庁総合窓口では、毎週(平日)火曜日は、午後7時まで窓口延長を行っています。

- ・各種証明書の発行
- ・印鑑登録
- ・パスポート申請受付・交付
- ・転入・転出など各種届けの受付
- ・就学前、乳幼児医療費助成申請書などの各種受付など



◎問い合わせ先

神崎市役所 市民課

☎3710116

防火啓発看板に感謝状

3月3日、防火啓発看板を制作した脊振中学校3年生10人に対し、神崎地区消防事務組合消防本部から感謝状が贈られました。

この看板は、神崎地区消防事務組合消防本部が昨年の7月に脊振中学校に依頼したもので、3年生が5ヶ月かけて、縦180cm×横270cmの大きなベニヤ板に油性ペイントで描きまし

た。

看板は、動物や森林をタバコのポイ捨てから守るというテーマのもと、森の中でタバコのポイ捨てをする人間が描かれています。

タバコが原因と思われる火災も多く発生していることから、観光客や住民の方に防火に対する意識を高めていただくことが期待されます。

看板は、神崎消防署三脊出張所に設置されています。

一本桜に魅せられ

写真集を自費出版

梅野秀和さん(神崎町)が、写真集「九州の一本桜」を自費出版されました。

その中には、宝珠寺のしだれ桜、花浦のヤマザクラ(神崎町)、岩屋の桜、旧久保山分校の桜、内田家の桜(脊振町)の5箇所を含む九州各地の80箇所の桜が収められています。

梅野さんは、一本桜の魅力に惹かれ、約30年にわたり約100箇所の一本桜を撮り続けられています。



▲旧久保山分校の桜

現在、水車の里遊学館2階ギャラリーで写真展「九州の一本桜」が行われています。

問い合わせは、梅野さん(☎5213405)まで。写真集1冊2,000円(税込み)



JR神崎駅北口の菜の花は、4月下旬頃が見ごろ



4月19日には、ウォーキングが予定されています。詳しくは15ページをご覧ください。

気持ちのいい季節になりました。皆さん、お出かけください。

